

うまれる。あふれだす。

GIFU ART EXHIBITION

清流の国ぎふ芸術祭

第2回ぎふ美術展

| 日本画 | 洋画 | 彫刻 | 工芸 | 書 | 写真 | 自由表現 |

2019年8月17日(土)~9月1日(日) 10:00~18:00

(8月17日は14:00開場、最終日は14:30まで)

セラミックパークMINO(多治見市東町4-2-5) 入場無料

[主催] 岐阜県・岐阜県美術館・岐阜県現代陶芸美術館、(公財)岐阜県教育文化財団



beyond
2020



文化庁

2019年度
文化庁
文化芸術創造拠点
形成事業

TOKYO 2020
Support
Programme



表彰式・開場式 日時:8月17日(土)13:00～ 会場:セラミックパークMINO (多治見市東町4-2-5)

【関連プログラム】(事前申込不要) 清流の国ぎふ芸術祭 アート体験プログラム **アートラボぎふ**

8.18 [日]

クロストーク 「榎木野衣×日比野克彦」

テーマ 『創造と鑑賞(つくることとみること)』

13:30～14:30
セラミックパークMINO イベントホール
先着100名程度



榎木野衣
美術批評家
多摩美術大学教授



日比野克彦
岐阜県美術館館長

作品講評会「自由表現」

15:00～16:00
セラミックパークMINO 展示ホール



榎木野衣
美術批評家
多摩美術大学教授

8.24 [土]

クロストーク 「樋田豊郎×高橋秀治」

テーマ 『魂の不朽の表現としての装飾芸術』

13:30～14:30
セラミックパークMINO イベントホール
先着100名程度



樋田豊郎
東京都庭園美術館館長



高橋秀治
岐阜県現代陶芸美術館館長

作品講評会「彫刻・工芸」

15:00～16:00
セラミックパークMINO 展示ホール



黒川弘毅[彫刻]
彫刻家
武蔵野美術大学教授



樋田豊郎[工芸]
東京都庭園美術館館長

8.25 [日]

特別企画 「文化勲章受章者 奥谷博講演会」

テーマ 『芸術に終わりなし～挫折をバネに～』

13:30～14:30
セラミックパークMINO イベントホール
先着100名程度



奥谷博
洋画家
日本芸術院会員

作品講評会「日本画・洋画・書」

15:00～16:00
セラミックパークMINO 展示ホール



木本文平[日本画]
碧南市藤井達吉
現代美術館館長



奥谷博[洋画]
洋画家
日本芸術院会員



島谷弘幸[書]
九州国立博物館長

8.31 [土]

クロストーク 「石田哲朗×前田真二郎」

テーマ 『写真表現の過去・現在』

13:30～14:30
セラミックパークMINO イベントホール
先着100名程度



石田哲朗
東京都写真美術館
学芸員



前田真二郎
情報科学芸術大学院大学
[IAMAS]教授

作品講評会「写真」

15:00～16:00
セラミックパークMINO 展示ホール



石田哲朗
東京都写真美術館
学芸員

会期中のイベント
(詳細はHPをご覧ください)

ぎふ美術展

セラミックパークMINO及び現代陶芸美術館では、絵付け体験や作陶体験、感性をくすぐるワークショップなどを開催します。また、ぎふ美術展と東濃の美術館などを巡ると、抽選で岐阜県の特産品が当たる「東濃アートめぐり」も実施します。

【電車でのアクセス】

東京・大阪方面→名古屋駅でJR中央本線に乗り換え/多治見駅から

○無料シャトルバスを会期中の土・日のみ運行(詳細はHPをご覧ください)

○多治見市コミュニティバス「オリベ観光ルート」→「セラミックパークMINO」下車 ※土・日・祝のみ運行

○東鉄バス「妻木線」・「瑞浪=駄知=多治見線」→「セラパーク・現代陶芸美術館口」下車→徒歩約15分

【お車でのアクセス】

○東海環状自動車道・土岐南多治見ICから約5分

○中央自動車道・多治見ICから約10分

※駐車場無料・一般車312台収容

【お問い合わせ】

(公財)岐阜県教育文化財団 〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階
TEL 058-233-8161 FAX 058-233-5811 E-mail gecf@g-kyoubun.or.jp URL http://www.gifu-art.jp
※7月23日～9月1日はセラミックパークMINO内臨時事務局 TEL・FAX 0572-26-7333

